

わかつばぎ

It's Possible!!
PRINCIPLEを持って
考える 気づく 行動する

社団法人 松山青年会議所
<http://www.matsuyama-jc.or.jp/>

WAKATSUBAKI
MATSYUYAMA



Vol.12
2010



理事長メッセージ

「感謝～PRINCIPLEをもってともに歩もう～」
祝ご卒業！ 2010年卒業生メッセージ



第58代理事長 井川直樹

理事長メッセージ

「感謝 ~PRINCIPLEをもってともに歩もう~」

愛してやまないわが町まつやま。かけがえのない素晴らしい仲間と尊い貴重な瞬の連続とともに歩んで来た二〇一〇年もいよいよ幕を閉じようとしています。そして、一九五二年以来五十八年間の長きに亘り、先輩青年たちより連綿と受け継いできた社団法人松山青年会議所の第五十八代理事長として役割も終了となります。

理事長活動報告	
	11月
10日(水)	日本JC 愛媛ブロック協議会2010年度理事長会
11日(木)	日本JC 人間力大賞2011 協賛企業ミーティング
12日(金)	松山JCシニアクラブ 総会11月例会
13日(土)	東かがわJC 創立25周年記念式典・祝賀会
15日(月)	日本JC 2011年度第9回正副会頭候補者会議
16日(火)	日本JC 2011年度第7回常任理事候補者会議
17日(水)	日本JC 2011年度第3回理事候補者会議 日本JC 2011年度第3回ブロック会長候補者会議 日本JC メディア懇談会
18日(木)	2010年度第2回総会 松山市長選に向けた「公開討論会」
20日(土)	日本JC 2010年度第10回理事会オブザーブ 第13回正副理事長会議
22日(月)	日本JC 2011年度地区事業説明会(沖縄地区)
23日(火)	日本JC 2011年度地区事業説明会(北海道地区)
27日(土)	日本JC 2011年度地区事業説明会(九州地区)
28日(日)	日本JC 2011年度地区事業説明会(東海地区)
29日(月)	日本JC 2011年度地区事業説明会(東北地区)
30日(火)	松山商工会議所青年部広報誌「遊悠」対談取材 松山JC歴代理事長会議

12月

2日(木)	松山市民フェスティバル第8回実行委員会
3日(金)	日本JC 2011年度地区事業説明会(東北地区)
6日(月)	日本JC 2011年度第10回正副会頭候補者会議
7日(火)	日本JC 2011年度第1回政策発信会議
8日(水)	日本JC 2011年度第4回理事候補者会議 日本JC 2011年度第3回ブロック会長候補者会議
9日(木)	JCI World Headquarters(セントルイス)
10日(金)	JCI World Headquarters(セントルイス)
11日(土)	2010 JCI Handover Flag Ceremony(セントルイス)
12日(日)	JCI World Headquarters(セントルイス)
14日(火)	第12回理事会
16日(木)	財團法人まちづくり市民財團 理事会
21日(火)	12月例会・卒業式

まずは、これまでともに考え、気づき、行動することによりお支えいただきました会員の皆さんに心よりの感謝とお礼を申し上げます。この一年間、本当にお世話になりました。ありがとうございました。

そして、理事長という役割を担わせていただいた者の責任において、これからも「JAYCEEとして、しっかりとPRINCIPLEをもって青

きに亘り、先輩青年たちより連綿と受け継いできた社団法人松山青年会議所の第五十八代理事長として役割も終了となります。

まずは、これまでともに考

え、気づき、行動することによりお支えいただきました会員の皆さんに心よりの感謝とお礼を申し上げます。この一年間、本当にお世話になりました。ありがとうございました。

そして、理事長という役割を担わせていただいた者の責任において、これからも「JAYCEEとして、しっかりとPRINCIPLEをもって青

きに亘り、先輩青年たちより連綿と受け継いできた社団法人松山青年会議所の第五十八代理事長として役割も終了となります。

まずは、これまでともに考

え、気づき、行動することによりお支えいただきました会員の皆さんに心よりの感謝とお礼を申し上げます。この一年間、本当にお世話になりました。ありがとうございました。

そして、理事長という役割を担わせていただいた者の責任において、これからも「JAYCEEとして、しっかりとPRINCIPLEをもって青

きに亘り、先輩青年たちより連綿と受け継いできた社団法人松山青年会議所の第五十八代理事長として役割も終了となります。

まずは、これまでともに考

え、気づき、行動することによりお支えいただきました会員の皆さんに心よりの感謝とお礼を申し上げます。この一年間、本当にお世話になりました。ありがとうございました。

そして、理事長という役割を担わせていただいた者の責任において、これからも「JAYCEEとして、しっかりとPRINCIPLEをもって青

きに亘り、先輩青年たちより連綿と受け継いできた社団法人松山青年会議所の第五十八代理事長として役割も終了となります。

まずは、これまでともに考

え、気づき、行動することによりお支えいただきました会員の皆さんに心よりの感謝とお礼を申し上げます。この一年間、本当にお世話になりました。ありがとうございました。

そして、理事長という役割を担わせていただいた者の責任において、これからも「JAYCEEとして、しっかりとPRINCIPLEをもって青

1年を振り返って

●政策提言発信会議

委員長 門田 伸治

今年度新たに組織されたこの会議体は「2010年まつやま まちづくりビジョン」の実行最終年度である今年、10年間の松山青年会議所の活動を検証・総括し、新たな「次の10年」に向けたビジョンを策定することを活動の柱として、1年間活動して参りました。「10年ビジョンの検証・総括」ではシニアのメンバーはじめ、対外的に会議所の事業に携わってこられた方々から貴重なお話を伺いすることが出来、JC経験の浅いメンバーも含めて、改めてこの10年間の活動の成果を把握することが出来ました。また、「20年ビジョン」の策定に関しては、愛媛大学リーダーズスクールのメンバーと連携し、外部有識者並びに行政関係者も交えた有識者会議も開催させて頂き、幅広く意見交換や議論が出来ました。10月例会ではこれら一連の活動の成果として「110年ビジョンの検証・総括」と「20年ビジョンの策定」に関する、会議体としての報告をさせて頂きました。あらたなビジョンの基でスタートする2011年体制への繋ぎの意味も込めて、メンバー一丸となって取り組みをさせて頂きました。



●ローカリズム推進委員会

委員長 増田 大典



本年度、当委員会では2つの事業に主に取り組んで参りました。

まず、主要事業である、松山春まつりお城まつりを4月4日(日)に実施いたしました。新しい試みとして、本年4月に第1期整備工事が終了した城山公園の堀之内地区で、市内外の様々な団体、学校、企業様にご協力をいただいた新規イベントを実施し、新しく生まれ変わった堀之内地区にたくさんの市民の方々に参加していただきました。堀之内地区での春まつりは、私も含め委員会メンバー全員が未経験ということもあり、当日においては準備不足な点が多くありました。松山JCメンバー皆さまのご協力のおかげで大きなトラブル等もなく完遂することができました。

また、市民フェスティバルの分科会として青年経済人会議を8月27日(金)に実施いたしました。各団体様との打ち合わせ段階では、ぎりぎりまで変更が相次ぎ、不安な状況での事業実施ではありましたが、結果的には各団体のメンバー様から青年経済人会議の継続を望む声がたくさん寄せられました。

最後になりましたが、担当スタッフ、委員会メンバーをはじめ、1年間ご支援いただいた多くのメンバーの皆さんに感謝いたします。ありがとうございました。

●次世代育成委員会

委員長 雲瀬 理

2010年度、2度目の委員長を拝命し、委員会運営に関して2つの目標を掲げました。一つは全員参加の委員会作り、もう一つはしっかりと引き継ぐことのできる事業の構築。

2010年を終えようとしている今、自己採点するならば40点。誠に残念ですが悔いの残る一年となってしまいました。教育に取り組んでこられた歴代の委員長方に対して非常に申しわけなく思っております。

委員会として取り組んだ事業として、大谷晋二郎氏をはじめとするZERO-1を招いての5月例会、そこから次世代育成事業を様々な団体を巻き込んで実行…する予定だったのですが、委員長としての企画力・調整力不足により実現することができませんでした。当初よりたくさんの市民を巻き込んだ大きな事業をしなければという理想だけが先行し、実行力がなかった事を深く反省いたしております。

ただ、ひとつの救いは、小人数ではありましたが「次世代育成プログラム」を委員会メンバーの協力で、実行することができ、地域の子供たちや保護者の方々に喜んでいただいたことであります。何かと悔いの残る一年ではありましたが、後悔も含めこの一年間で経験した事を今後のJC活動はもちろん、仕事、人生においても活かしていくければと考えております。

最後に、このような機会を与えていただきました井川理事長、そして何よりも一年間支えてくれた委員会メンバーに対して深く感謝を申し上げます。ありがとうございました!



● 国際委員会

委員長 西村 直樹 ●

松山青年会議所としては、初めての国際系の委員会として発足したのが、私が委員長を務めました国際委員会です。本年は、まつやまの国際事情に関して右も左も分からず状態でしたので、松山市の国際文化振興課と、松山市国際交流センター(MIC)、また愛媛大学の国際連携推進機構と連携を取りながら進めて参りました。活動している中で感じたのが、国際交流は難しいということでした。4月の担当例会こそ、日本人対象のセミナーだったこともあり予想を上回る市民の方が参加してくれたものの、外国人も一緒に使うプログラムでは大変苦戦しました。プログラムの内容を伝えることすら難しく、それでも参加表明してくれた人も土壇場でキャンセルになってしまい、多くの関係者にご迷惑をおかけしました。大変反省しています。



しかし、そんな私を田中副委員長、中岡幹事を中心とする委員会メンバーが年下の私をもり立ててくれました。本当に感謝しています。今後は今年の反省と感謝の気持ちを忘れず、JC運動に取り組みたいと思います。1年間、ありがとうございました。

● 拡大アカデミー委員会

委員長 岡田 和徳 ●



まずは2010年度皆様、様々なご支援ご指導ご協力、誠に有難うございました。委員会としての大きな目標として2つありました。一つ目は新入会員の獲得、入会者へのご案内です。準備段階からメンバーの皆様に一齊に電話させていただき有力情報をたくさんいただきました。シニアの先輩からもかなりのご連絡をいただきましたことを今でも強く感謝しております。結果23名の個性豊かで実行力のある新入会員が入会していただけたことメンバーのひとりとして深く感謝しております。先達がこれまで積み上げてきた歴史に少しでもお役に立てたら、つないでいければと井川理事長のもと委員会メンバーをはじめとして1年間奔走させていただきました。しかしながらもっと多くの獲得、何かができたのではないかという反省もありました。この悔しい思いはきっと2011年大野理事長予定者、谷本副委員長予定者が中心となって晴らしていただけると信じております。2つ目は人間力研修です。(社)日本青年会議所大澤トレーナーを中心としてマインドマッピング(脳のトレーニング)を奥道後にて開催いたしました。副委員長駄場元君を中心に新しい可能性を掘り起こすセミナーができたのではないかと思います。最後になりましたが本年度、うまくいかないことも多々あり反省の日々でしたがそんな中で青年会議所運動は下に向かないで上に向いて行おうと思い続けた一年でもありました。色々な場面を有難うございました。

● JC運動発信委員会

委員長 松本 仁 ●

JC運動発信委員会では、委員会の主な事業として、2つを軸に活動してまいりました。まずは、この広報誌「わかづばき」。先輩から長年にわたり受け継がれてきた松山青年会議所のPRとしての歴史は長く、前身の「JC NEWS」を含めると46年(1964年～)になります。今年は見て分かりやすく発信力のある校正をコンセプトに、初めての試みとなる全項カラーにて発刊させていただきましたがいかかでしたでしょうか。各方面からお褒めの言葉を頂いた一方で、記事量が少なく情報が伝わりにくいとのご意見も頂きました。これらの課題は次年度以降への引継ぎとして十分に議論・検討させていただきます。



そしてもうひとつの事業がホームページの運営です。6月例会事業担当をきっかけに大幅リニューアルを実施して、より発信力を高めた形に進化させ松山青年会議所の情報発信ツールとして取り組みましたが、更新が遅くなったりやブログが途中から更新されていないことが残念に感じております。委員長としてこの1年を振り返ると本当に色々な経験をさせていただき、私自身の成長につながったと思っています。

最後にお世話になった業者様、関係団体の皆様、そして何よりも協力してくれた委員会メンバーに感謝感謝であります。1年間ありがとうございました。

●日本JC関係委員会

委員長 丸山 武

我々日本JC関係委員会は、1月の京都会議に始り、7月のサマコン、家族例会、8月の創立記念、10月の全国大会、11月の世界会議と1年間JC運動・事業への積極的な参画を行ってきました。

京都会議においては、寒い中多数のメンバーに参加していただきました。

サマコンでは、全国大会誘致PRの為、多くのメンバーが横浜の地に来て頂きました。

家族例会には、沢山のご家族に参加をしていただきました。

8月の創立記念は、日曜日開催でしたが、数多くのシニアの先輩方に御出席して頂きました。



小田原全国大会においては、非常に残念な結果もありましたが、多くの卒業生が参加していただきました。

世界会議におきましては、多くのメンバーによって、松山をアピールできたのではないかでしょうか。

いたらない点は、数多くあったかもしれません、幹事をはじめとする委員会メンバー一丸となってこの1年頑張ってまいりました。個の集まりが団体となり団体として活動するその原点である個の修練を少しは高められたかもしれません。

次年度も、松山JCが自らの能力を高める学び舎であることを明確に発信し、憧れと誇りのまちを創造し人間力溢れる凛としたJCとして成長し、そしてJCの活動が市民の皆様の琴線に触れより良いまちづくりに貢献出来る様、勇気と使命感を持って行動したいと思います。

●総務委員会

委員長 森 洋平



4年目のJAYCEEとして、経験という言い訳の出来ないこの年に委員長という職を預かり、昨年9月の予定者の段階から1年と4ヶ月全力で取り組み、なんとか無事に2010年度総務委員会委員長としての扱いを全うすることが出来ました。これもひとえに、共に修練を乗り越えて頂けたメンバーの皆様のおかげだと感謝しております。本年度、諸会議の設営や議案の管理・アジェンダの作成などの取り組み。そして、総務という事務方といわれるこの委員会で、歴史のある『わんぱく相撲まつやま場所』という事業に関わったことは、メンバーそれぞれが、愛する郷土まつやまの為の事業に触れ、意識の変化を実感できるいい経験であったと感じました。この1年間、我々メンバーがどのように成長できたのか?青年の学舎としてこのJCに在籍している以上、この経験をしっかりと自分の会社に持ち帰り企業を成長させなければいけない。このように考えられるようになったのも、理事をさせて頂いたおかげであると感じます。1年間様々なご協力を頂いた皆様、本当にありがとうございました!

●財政審査会議

財政局長 佐藤 泰規

当財政審査会議は松山JCの各委員会、各会議体が新公益法人制度に合致する為の事業の選定、予算編成、決算書の作成を行う為の補助機関として活動してまいりました。2010年度の活動内容といたしましては、予算書、決算書の様式変更があったため、この新様式での記載方法等を指導してきました。また、2月例会におきましては、松山JCの現状の事業と会計について、どの事業に公益性が認められるか否かの説明と公益目的事業費率の計算方法等を説明させて頂きました。本会計の決算書及び予算書が公益社団法人格の取得申請時に必要になりますので、2011年度の第1回総会まで作業は進みますが、新公益会計基準に準拠した決算報告書の作成で、2010年度の財政審査会議の活動は終了となります。内部機関としての活動だけでしたので、目立った活動は出来ませんでしたが、2011年度の財政審査会議への橋渡しは出来たのではないかと思います。メンバーの皆さん、1年間どうもありがとうございました。

卒業生ご紹介

JCへの入会。それは私にとって大きな挑戦でした。

入会した六年前。毎日の仕事に追われて余裕のなかつた私は、「JCに入会しない」と言う人事部の言葉に、「JCって何だろう?」とかなり不安になつたことを覚えています。

あれから六年。青年の学び舎で得たものは数多くあります。今まで知らなかつた様々な事業やイベントに参加させていただきありがとうございました。「明るい社会を築き上げる」JC活動にあまり貢献できなかつたことが心残りではありますが、学び舎で得た多くの仲間との友情を持つて卒業できることを出会つたすべての人々に感謝いたします。本当にあり



伊藤 一由
(2005年5月入会)
愛媛信用金庫 きし支店

がどうございました。卒業後も宜しくお願ひします。



小川仁
(2002年5月入会)
(有)おがわ

JC生活を送つて下さい。
ありがとうございました。



奥村裕紀
(1999年1月入会)
㈱愛媛フランワード/フランワード花泉

本当に楽しい十二年間でした。

以前より人前で話すことにもなれて、今年の結婚式の祝辞は自分なりによくできたと思います。
JCに入会して、「人生が変わった!」と確信しております。

あつという間の、JC生

活でした。九年という期間

でしたが…思えばたくさ

んの思い出はありますが、活動前半の春まつりに携

わつた期間は先輩、仲間に恵まれまさに友情を培つた、楽しい思い出しかありません。後半のスタッフになつてからという修練

これからも、「修練・奉仕・友情」を忘れずに、色々な事にチャレンジしていく

きつかけは、以前から入会を勧めて頂きました。

きつかけは、以前から入会を勧めて頂いていましたが、ある日結婚式の主賓のあいさつをすることになつたとき、緊張のあまり頭があつ白になり、満足にスピーチができなかつた事があつたからです。

これからも、「修練・奉仕・友情」を忘れないで、色々な事にチャレンジしていく

あつという間の、JC生

活でした。九年という期間

でしたが…思えばたくさ



門田伸治
(2007年7月会)
(株)南海放送

いざなう事に、JCの活動に限界を設けてはいけませんよ。」入会して間もなく、ある現役メンバーから言われた事を今でも鮮や

かに覚えています。会社の先輩会員の卒業に伴い、JC入会のご縁を頂いて4年間。短いながらも緊張感のある、充実した毎日を過ごすことが出来たのは、メンバーの皆さまのご支援、会社・家族の理解によるところが大変大きく、今年こうして卒業を迎えることが出来ました。自分自身で壁を設け、それを乗り越えることが出来ずになりましたが、何とかと、以来何事にも意識するようになり、自分自身の成長にも少なからず影響を及ぼしてきましたJC活動。多くのメンバーと出会えた事は、一生の宝物です。



川 九
(2007年7月入会)
(株)MIC

青年会議所についての関わり方は、個人の思想によつて千差万別だと思います。何においても、100%の達成感や満足を覚えることは困難でしょう。その中において、私は自分なりの在籍意義や楽しみ方を発見でき、幸せだったと思います。卒業すれば、ここで日々を懐かしく思える：そんな風に過ごせたことを感謝しています。また、どこかで見かけることがあれば気軽に声をかけて下さい。長い間ありがとうございました。

河 原 成 紀
(2007年7月入会)
学校法人 河原学園

た。青年会議所という団体は良い意味でも悪い意味でも、特殊な団体であつたというのが私の印象です。青年会議所についての関わり方は、個人の思想によつて千差万別だと思います。何においても、100%の達成感や満足を覚えることは困難でしょう。その中において、私は自分なりの在籍意義や楽しみ方を発見でき、幸せだったと思います。卒業すれば、ここで日々を懐かしく思える：そんな風に過ごせたことを感謝しています。また、どこかで見かけることがあれば気軽に声をかけて下さい。長い間ありがとうございました。



JCを通じて地域が大好きに、また、誇りとなりました。メンバーや仲間たちと寝食をともにし、語り合えた、貴重な経験でした。

平成十九年四月入会の私は、自ら活動する時間が作れる事ができなくて中途半端だったため、修練・奉仕・友情を身につけることができませんでしたが、JJCを通して地域が大好きに、また、誇りとなりました。メンバーや仲間たちと寝食をともにし、語り合えた、貴重な経験でした。

JJCを通して地域が大好きに、また、誇りとなりました。メンバーや仲間たちと寝食をともにし、語り合えた、貴重な経験でした。

私は、自ら活動する時間が作れる事ができなくて中途半端だったため、修練・奉仕・友情を身につけることができませんでしたが、JJCを通して地域が大好きに、また、誇りとなりました。メンバーや仲間たちと寝食をともにし、語り合えた、貴重な経験でした。

してから十年間長かったです。青年会議所という団体は良い意味でも悪い意味でも、特殊な団体であつたという事ができました。厄払いに出席できなかつた事が心残りです。松山に帰つて右も左も分からぬ状態で入会して、様々な先輩やメンバーと知り合い、今では皆とのJC活動が大切な財産となっています。

私は、自ら活動する時間が作れる事ができなくて中途半端だったため、修練・奉仕・友情を身につけることができませんでしたが、JJCを通して地域が大好きに、また、誇りとなりました。メンバーや仲間たちと寝食をともにし、語り合えた、貴重な経験でした。

平成十九年四月入会の私は、自ら活動する時間が作れる事ができなくて中途半端だったため、修練・奉仕・友情を身につけることができませんでしたが、JJCを通して地域が大好きに、また、誇りとなりました。メンバーや仲間たちと寝食をともにし、語り合えた、貴重な経験でした。

『さらばJJC、さらば青年の日々よ』に置き換えて感謝の心を以って卒業いたしました。今まで本当にありがとうございました。そして難うございました。そしてまた、これからも宜敷くお願いします。



河野 行信
(2007年7月入会)
マルマストリゲ(株)

度のある充実したラストイヤーになりました。これも偏に皆様のお陰と心より感謝申し上げる次第です。

これからも松山JJCは様々な壁にぶつかると思います。しかし松山JJCは、壁に相対したときにそれをチャンスと捉え、そこへ皆の力を集中させることができます。来年度、現役の皆様とCEEEの集まりだと思います。同じ場所に立てないのが大変悔しいのですが、シニアとしてバックアップしていくことが出来、また専務理事も経験させていただきました。そして松山JJCでは、様々な事業、諸会議や懇親会を通じて（皆さんには大変な迷惑を振り撒きましたが）成長させていた

振り返りますと、九年前に宇和島JJCに入会、そこで、"JJCの何たるか（酒の飲み方も含む）"をみっちり教えていただき、転勤の都合で大洲JJCに移ったときには五十周年を多くの仲間と共に迎えました。そして松山JJCでは、

二〇〇六年委員長、二〇〇七年室長、二〇〇八年、二〇〇九年理事メンバーとして、また、二〇〇八年から二〇一〇年度まで、日本青年会議所第五十八代会頭安里繁信中四国担当補佐として、活動させていた

二〇〇二年、北川憲一先生からお誘いを受けて入会した松山青年会議所。



近藤 弘志
(2005年5月入会)
愛媛合同物流(株)

に励んでいきたいと思います。



佐々木 啓行
(2005年5月入会)
(有)アルファス

出を振り返る時、松山青年会議所への感謝の気持ちで一杯になります。短い間ではありましたが本当にありがとうございました。



高岡 秀臣
(2005年5月入会)
日産プリンス愛媛販売、ルノー愛媛

まだ、先の事だと思っていたのですが、月日が経つのは案外早いものです。

これからは、毎月最低二回JJCの仲間達と飲んで騒ぐ機会が無くなってしまったのが残念ですが、他の異業種交流会と異なり、頂きました。この団体に所属しなければ決してできなかつたであらう経験や、

市川海老蔵が泥酔してトラブルを起こしています



自分を見据えて自分作り

に励んでいきたいと思います。

市川海老蔵が泥酔してトラブルを起こしています

が、みなさまもお酒の過ちには気をつけてください。

もし、旧11号線を通られる事があれば、だいたい毎日、福音寺の日産ショールームにおりますので、コーヒーでも飲みに気軽に寄りください。

コーヒーを飲んだついでに、クルマを買って帰るのも歓迎です。

さて、狭い松山ですので、これからも色々な場所でお会いする事があると思います。これからもよろしくお願い致します。



田中 雅之
(1998年3月入会)
宗教法人 正宗寺(子規堂)

一九九八年に入会したのに二〇〇〇年から理事会に出席するようになり、振り返れば十年間経っています。火曜日は当たり前にJC曜日として職場に

も家族にも理解されながら嫌みを聞いてきましたが、やっと会議から解放され普通のお坊さんライフに戻れそうです。後の事は現役の皆様に任せます。シニアだからって気を使わなくて構いません。街で会つても声をかけないでね！



藤堂 幸司
(2007年7月入会)
塙屋呉服店

三年半のJC活動、長かつたような短かったような…。しかし自分なりには存分に楽しむことができました。委員会活動では春まつり(特に大行列の担当として)、また二〇〇九年にはじやがいもクラブ会長を務めさせていただき、万年フロアメンバーながらJ



難波江 崇
(2006年5月入会)
立花建設

皆様本当にお世話になりました。長いようで短いJC活動でしたが、今となつては全てが有意義な楽しい思い出に変わっています。

皆様本当にお世話になりました。長いようで短いJC活動でしたのが得るもの失う物ありませんが、今となっては全く飾らない言葉で接しています。くうちに、徐々に仲間が増え、さらに内容の濃い付き合いが出来ることによって、奉仕・友情・修練が変わっていました。



西平 孝志
(2007年7月入会)
ニシヒラ住宅

一九九八年に入会したのに二〇〇〇年から理事会に出席するようになり、振り返れば十年間経っています。火曜日は当たり前にJC曜日として職場に

も家族にも理解されますが、みなさまもお酒の過ちには気をつけてください。

思えます。

思えば、入会の動機のひとつは、松山の街づくりに欠かせない中央商店街の一員として、様々な事業を通じてJCと中央商店街とのパイプ役になることでした。卒業後も商店街に関することならいつでも相談にのれるよう、私自身も街を盛り上げていきますので、今後もご協力よろしくお願いします。

JCに入会するまでは、呑気ではないにしろ、普通の会社員という立場で仕事をしてきました。それがJCに入会する事で会社に対する思いが変わったのを覚えています。何が変わったのか口では上手く説明出来ないのですが、JCの三ヶ条である奉仕・友情・修練に関しての価値観ががらりと変わりました。事業や会議等を繰り返していく中で本気で自分の思いをぶつけあえる場でしたし、喧嘩？まではいかないまでも相手の気持ちを本気で理解した上で自分の思いを言うという動作、飾らない自分ではなく飾らない言葉で接している

今まで、本当に有難うございました。

JCに入会して三年が経ち早くも卒業を迎える事になりました。三年という短い間では御座いますが、春まつりや松山市民シ

ンボやわんぱく相撲等多くの事業に関わりを持った事は、貴重な経験であり大変勉強になりました。

松山JCメンバーの皆様、シニアクラブの皆様方には、多くの気づき学びを頂きましたことを感謝しております。短い間では御座いましたが、温かく見守つて頂き有難う御座いました。

う場合の運営など多々あります。また多くの良き出会いに感謝しています。

松山青年会議所の会員の皆様、次世代育成委員

会の皆様、本当に有難う御座いました。これからも宜しくお願ひ致します。

藤田昌宏
(2000年1月入会)
(有)フジタテント工業



二〇〇〇年入会。十一年間のJC活動でした。



野上芳伸
(2007年7月入会)
DDK大栄電機工業



松友誠
(2005年5月入会)
(株)松友

先月の総会で「十一年連続百分例会出席」の褒賞を井川理事長より頂きました。十一年もの間、例会に連続出席出来たのは、所属委員会・じやがいもクラブ、そしてメンバーニーに恵まれました。だからだと思いません。いい世話になりました。

短い期間ですが、大変お世話になりました。

本当にありがとうございました。



横田裕樹
(2005年5月入会)
南洋深井薬品(株)

入会から卒業まで教育関連の委員会に所属させて頂きました。卒業年は例会、委員会ともあまり参加することが出来ず申し訳なく思っています。申入れして学んだ事は数多く、学んだ事から現在も実施させて頂いています。が会議の技法や事業を行

て忘れてはいけないのが、J C活動を理解し協力してくれた会社・家族です。

松山JCの今後益々の発展に貢献できるよう、卒業を迎えることになります。

松山JCに入会して、いろいろな方々と知り合ったと思います。陰で支えてくれた会社・家族にも「感謝」です。現役メンバーのみなさん、JC活動は一人では出来ません。理解し協力してくれる人がいるからこそ続けることが出来ると思います。その人たちに「感謝」の気持を忘れずに、これからJC活動を頑張って下さい。最後になりましたが、十一年間本当にありがとうございました。

松山JCに入会して、いろいろな方々と知り合ったと思います。陰で支えてくれた会社・家族は、もちろんのこと、他団体の方々など、目的に向かって熱心に取り組む姿を見て、大変勉強になりました。ただ、会に出て、懇親会をして、知り合いになるとは、全然違い、次の目標に向かって意見を話し合うという充実した集まりでした。(多少飲み過ぎました。)（多少飲み過ぎるということもあります。迷惑をかけたこともあります。）

それと「健康」に不安を感じる方はいつでもご相談ください。



会社や家を留守にすることも多く迷惑もかけたと思います。陰で支えてくれた会社・家族にも「感謝」です。現役メンバーのみなさん、JC活動は一人では出来ません。理解し協力してくれる人がいるからこそ続けることが出来ると思います。その人たちに「感謝」の気持を忘れずに、これからJC活動を頑張って下さい。最後になりましたが、十一年間本当にありがとうございました。

松山JCに入会して、いろいろな方々と知り合ったと思います。陰で支えてくれた会社・家族は、もちろんのこと、他団体の方々など、目的に向かって熱心に取り組む姿を見て、大変勉強になりました。ただ、会に出て、懇親会をして、知り合いになるとは、全然違い、次の目標に向かって意見を話し合うという充実した集まりでした。(多少飲み過ぎました。)（多少飲み過ぎるということもあります。迷惑をかけたこともあります。）

松山JCに入会して、いろいろな方々と知り合ったと思います。陰で支えてくれた会社・家族は、もちろんのこと、他団体の方々など、目的に向かって熱心に取り組む姿を見て、大変勉強になりました。ただ、会に出て、懇親会をして、知り合いになるとは、全然違い、次の目標に向かって意見を話し合うという充実した集まりでした。(多少飲み過ぎました。)（多少飲み過ぎるということもあります。迷惑をかけたこともあります。）

松山商工会議所青年部広報誌「遊悠」対談

11月30日、松山商工会議所にて松山商工会議所青年部主催により広報誌「遊悠」の対談が行われました。参加者は松山商工会議所青年部会長 兵頭弘章氏、社団法人松山法人会青年部会顧問 武村秀行氏、社団法人松山青年会議所第58代理事長 井川直樹君の3名です。2011年度は兵頭会長が日本商工会議所青年部会長、武村顧問が財団法人全国法人会総連合青年部会連絡協議会会长、井川理事長が公益社団法人日本青年会議所副会頭へ就任が予定されており、この松山から同じ年に3団体の会長・副会頭が輩出されることを記念して対談実施となりました。松山商工会議所青年部の浮田副会長司会進行のもと、就任に向けての抱負や目標、また、全国に向けて松山の何をPRしたいかなどそれぞれの熱い思いが語られました。対談の最後には、今後3団体の連携についての意見交換が行われ、それぞれの団体は違った目的や理念のもとに構成されているが、地域社会の発展を想う気持ちは同じであり、協力連携することでより良い方向へ向かうことを確認しました。

このような対談の機会を企画していただきました松山商工会議所青年部の皆様に感謝申し上げ、広報誌「遊悠」の発刊を楽しみにしております。



【兵頭氏プロフィール】



税理士法人ジャパンビジネスパートナー代表社員。
松山商工会議所所属 平成11年同会議所に入会、多年に渡り理事を経験された後、平成19年副会長、平成22年会長・日本商工会議所青年部副会長を歴任され、平成23年日本商工会議所青年部会長予定者。

【武村氏プロフィール】

四建環境株式会社専務取締役 平成15年より3期6年に渡り社団法人松山法人会青年部会長・愛媛県法人会連合会青年部会連絡協議会会长、平成20年より財団法人全国法人会総連合青年部会連絡協議会副会長を歴任され、平成23年6月より財団法人全国法人会総連合青年部会連絡協議会会长就任予定。



【井川氏プロフィール】



愛媛パッケージ株式会社代表取締役社長
平成16年入会、平成19年日本青年会議所NOM情報発信会議総括幹事、平成20年褒章委員会委員長、平成21年会務担当常任理事・松山青年会議所副理事長、平成22年松山青年会議所理事長を経て、平成23年日本青年会議所副会頭候補者。

第2回定時総会・11月例会「松山市長選挙公開討論会」

11月18日松山市民会館にて、社団法人松山青年会議所第2回定時総会が開催されました。今回の総会では、2010年度の補正予算・公益法人格取得申請・2011年度の組織及び事業計画・予算に関する件に加えて、第63回全国会員大会主管立候補に関する件が審議されました。



すべての議案が賛成多数にて可決されスムーズに進行いたしました。また、第59代理事長大野剛嗣君の紹介をVTRにて行ない、プレジデンシャルリースの伝達が井川理事長より大野次年度理事長へと引き継がれました。最後の年度末表彰では通常の出向者褒章に加えて本年度の事業として総務委員会が企画された、新人賞「Rookie of the Year 2010」と各委員会が行った全ての事業を対象とした「事業賞」の発表がされ閉幕となりました。受賞の詳しい内容は次項にてご紹介します。



引き続き行われた11月例会の例会事業は常任理事メンバーによる「2010年度松山市長選挙における公開討論会」であります。近年の松山



では、政治に対しての不信感や無関心に起因する投票率の低迷が問題となっています。しかし今回、愛媛県知事・松山市長が同日選挙となり、市民の注目度が高まる中、公開討論会を開催することで市民の政治への関心を高め、市民意識変革につなげると考え企画いたしました。松山市長選立候補予定者5名をパネリストとして迎え、経済評論家である池田健三郎氏にコーディネーターを務めていただき進行しました。松山市が最大の課題としている水問題、景気回復に向けた取り組み、子育て支援政策などをテーマに各立候補者の考え方を説明していただきました。また、コーディネーターを介したクロストークでは、池田氏の絶妙な仕切りにより白熱した議論となりました。

最後になりましたが、平日のお忙しい時間にも関わらず、お越しいただきました市民の皆様、誠にありがとうございました。今回の公開討論会に参加したことにより、私たちのまち「まつやま」に今まで以上に関心を持ち、未来を考えるきっかけとなればと考えております。



2010年度松山青年会議所褒章



最優秀賞 (グランプリ) 政策提言発信会議



政策提言発信会議 講長 門田 伸治

政策提言発信会議では、今年1年を通して、「2010年まつやまちづくりビジョン」を検証・総括し、「次の10年」に向けた新たな活動指針「2020年まつやまちづくりビジョン」を策定するために様々な活動を行って参りました。青年会議所のまちづくりにおけるビジョンとは普遍的価値観に基づくものですが、時代背景、地域の実情、会議所そのものの在り方など、変化を遂げている今日において、メンバーが継続的に意識し続けることのできる新たなビジョンの策定を目指して、多様な会議を重ねて参りました。そして今回一連の活動が「最優秀事業賞」に選ばれ、改めて感激と、事業にご参画頂いた外部協力者の皆様への感謝の気持ちでいっぱいです。膨大な議事録データの書き写し、外部協力者の選定やスケジュールの調整など、メンバーの努力も報われた瞬間でした。そして何より今後の活動における新たな連携の可能性を秘めた愛媛大学リーダーズスクールのメンバーのご参画無くて、今回のビジョン策定は難しかったといつても過言ではありません。この事業を契機に次の10年の松山青年会議所の活動がまつやまとまつやま市民にとって有意義なものであることを願い、受賞のご挨拶に代えさせて頂きます。



優秀賞 (準グランプリ) ローカリズム推進委員会



ローカリズム推進委員会 委員長 増田 大典

この度は優秀事業賞をいただき、大変ありがとうございます。対象事業の「青年経済人会議」は、8月27日に開催された「まつやま市民フェスティバル」の分科会として行われました。松山青年会議所、松山法人会青年部会、松山商工会議所青年部のメンバーが一堂に会し、お互いのまちづくりへの取り組みなどを語りあい、意見を交換し合いました。お互いが自分の所属する団体以外のメンバーと交流することにより、新たな視点からまちづくりについて考える機会になり、よい刺激になったのではないかでしょうか。最後になりましたが、参加いただいた各団体の方々、運営を手伝っていただいた担当スタッフ、委員会メンバーに感謝いたします。ありがとうございます。



Rookie of the Year 2010 2009年入会 西野 完君



この度は、2010ルーキーオブザイヤーという栄誉ある賞を頂きありがとうございました。本年は日本JC関係委員会幹事として活動させていただきました。入会まだ2年目ということもあり幹事としてメンバーに迷惑をかけないか不安もありましたが、丸山委員長筆頭にましまつた委員会の雰囲気と門屋副専務理事の指揮の高い幹事会に刺激を受け、積極的にLOM事業に参加することができました。1年あっという間に過ぎましたが、振り返ると松山JCの活動内容が改めて理解でき、多くの出会いと貴重な経験が出来た事に気付きました。

この1年で得た経験と想いを今後のJC活動に活かして、明るい豊かな地域づくりに貢献できるよう、「明るく元気に前向きに」松山JCマンとして何事も積極的に行動していきます。まだまだ未熟者ですが今後とも宜しくお願ひいたします。



Rookie of the Year 2010 2010年入会 黒田 尚樹君



私は今年、松本仁君の紹介にてこの松山青年会議所に入会しました。

入会したきっかけは、会社の中だけでは、自分自身の成長は限度があり、会社を出て勉強しないと思う所に松本君の1本の電話がありました。そこで会いましてお話を聞き、熱い思いが私の思ってる考えと一致し、入会する事を決めました。

配属先はJC運動発信委員会、松本委員長の組織のもと活動していました。活動的な内容は当初分からないので、会がある事に関しては出来るだけ出席しようと思いました。

行事に関して、サマーコンファレンス・世界会議等の参加で多くの全国の人にお会い、日本青年会議所の組織、会議など少しではありますが触れて貴重な経験ができ気持ちが高りました。あと個人的に7月の家族例会は楽しかったです。

2010年度新入会メンバーとの出会いはこれからのJC活動において、良い方向で参加できると思います。

ルーキーオブザイヤー受賞を頂戴しまして誠にありがとうございました。次年度も「積極的に」の言葉を忘れずに活動をしていきたいと思います。

1月例会PR
参加募集

「2011年度賀詞交歓会」

2011年度 総務委員会 委員長 菅 正一郎

本年度も開催させていただき好評であった「賀詞交歓会」を2011年度も企画させていただきました。単年度制で運営を行う青年会議所は1月1日より組織が一新され、新体制での社団法人松山青年会議所がスタートするにあたって、新理事長の所信・基本理念や基本構想を軸とした活動内容を周知することが必要であります。所信表明演説を通して2011年度理事長の想いを参加者に聞いていただき、社団法人松山青年会議所は今年1年どのような方向に進もうとしているのかを深く理解していただき、青年会議所の存在意義を内外に向けて発信する場といたします。

また、行政機関・企業の代表者・関係諸団体の皆様、日本青年会議所及び地区・ブロック協議会の皆様とのご挨拶を兼ねた名刺交換を行ない、交流を深めてまつやまをPRする機会として考えています。

年はじめのお忙しい時期だとは思いますが、皆様と交流させていただくことをメンバー一同楽しみにしておりますので、多くの皆様のご参加お待ちしております。

● 開催概要 ●

日 時：2011年1月18日（火） 19:00～

場 所：松山全日空ホテル 本館4F ダイヤモンドボールルーム

趣味の会報告



じゃがいもクラブ11月例会

1年間を振り返って

じゃがいもクラブ いも長 野中 信辰

じゃがいもクラブ会長の大役を務めさせていただき、早1年が経ちました。役員の皆さんのがんばりとメンバー各位の温かいご支援に支えられ、曲がりなりにも何とか任務を全うすることができました。誠にありがとうございました。じゃがいもクラブはゴルフの点数を競うだけではなく、現役とシニアの親睦の場でもあります。ゴルフをするメンバーにはぜひとも入会・参加いただき、更なる絆を深めて頂きたいと思います。



今年、土居先輩が80歳で当クラブをご卒業されました。私達も生涯現役で頑張りたいものですね。



取扱戦の優勝者はシニアクラブの江崎英夫先輩でした。

お詫びと訂正 先月号掲載の10月例会の成績表の中に誤りがありましたので訂正しお詫び致します。4位の野崎信辰さん→野中信辰さん

 <p>愛媛合同物流株式会社 〒799-2661 愛媛県松山市鶴岡町243番地 TEL 089-979-0056</p>	 <p>昇栄建設株式会社</p>	 <p>株式会社 ハート交通 真心の運転</p> <p>貸し切りバスのご用命は… ☎(089) 911-8810 〒791-8001 愛媛県松山市平田町311-1</p> <p>『白い旅人』のお供になります。 全国どこへでも、プライベートにてご相談に応じます。グループでの旅行や誕生日・結婚式や各種イベントにご満足いただけます。</p>												
 <p>WORKS</p> <ul style="list-style-type: none"> ●企業VP制作 ●CM制作 ●イベント映像制作 ●各種デザイン <p>ミンクレ・グラムール 〒790-0003 愛媛県松山市三番町7-2-9 1F TEL: 089-907-2556 FAX: 089-907-2557</p>	<p>おかげさまで百周年、支えられて一世紀。</p> <p>総合建設業 明治43年創業</p> <p>留 株式会社 門屋組</p> <p>代表取締役社長 門屋 光彦</p>	<p>2010.5 グランドオープン</p>  <p>オルドイングランド 道後山の手ホテル迎賓館 <i>Dogo Yamamoto Hotel Geihinkan</i></p>												
 <p>M・G・Mストーン株式会社</p> <p>建築石材・墨墨・お墓・エクステリア・タイルのことなら TEL(089)974-5915㈹ FAX(089)974-5917 Mail : miura@mgsms.jp ホームページ http://www.mgsms.jp</p> 	<p>~あなたを 一生涯お守りする~</p> <p>ほけんリンクス.com</p> <p>〒790-0001 松山市一番町1丁目9-4 (2F) TEL:089-993-5232</p>	 <p>有限会社 セイフティーテクノス ビケ足場レンタル</p> <table border="1"> <tr> <td>本社</td> <td>〒791-1112 松山市南高井町700-2</td> </tr> <tr> <td></td> <td>☎089(975)5998 FAX089(975)5212</td> </tr> <tr> <td>西条営業所</td> <td>〒793-0010 西条市飯岡1104</td> </tr> <tr> <td></td> <td>☎0897(53)6080 FAX0897(53)6081</td> </tr> <tr> <td>宇和営業所</td> <td>〒797-0014 西予市宇和町伊賀上195番地</td> </tr> <tr> <td></td> <td>☎0894(62)0605 FAX0894(62)0509</td> </tr> </table>	本社	〒791-1112 松山市南高井町700-2		☎089(975)5998 FAX089(975)5212	西条営業所	〒793-0010 西条市飯岡1104		☎0897(53)6080 FAX0897(53)6081	宇和営業所	〒797-0014 西予市宇和町伊賀上195番地		☎0894(62)0605 FAX0894(62)0509
本社	〒791-1112 松山市南高井町700-2													
	☎089(975)5998 FAX089(975)5212													
西条営業所	〒793-0010 西条市飯岡1104													
	☎0897(53)6080 FAX0897(53)6081													
宇和営業所	〒797-0014 西予市宇和町伊賀上195番地													
	☎0894(62)0605 FAX0894(62)0509													
<p>HARUNA tsubaki hotaru</p> <p>maru group</p> <p>mominoki goshiki By the Way maru yasaka motsunabe maru TEL 089-913-0806</p>	<p>理容・美容・訪問理美容</p> <p>有限会社 よ か わ</p> <p>〒790-0811 松山市本町6丁目2番9号 TEL・FAX 089-924-9070</p>	 <p>文豪たちの愛したゴルフ場</p> <p>奥道後ゴルフクラブ</p> <p>プレー料がお得になる 『メモリアル友の会』会員募集中！</p> <p>〒799-2424 愛媛県松山市八反地乙102 TEL 089-993-3311 FAX 089-993-0576 http://www.okudogo.co.jp/golf</p>												
 <p>上田消防建設株式会社 松山店</p> <p>〒791-8006 愛媛県松山市安城寺町204番地3 TEL(089)代表924-3822㈹ FAX(089)924-3865番</p>	 <p>想いをカタチに…</p> <p>株式会社 松山建装社</p> <p>☎(089) 941-5221(代) 松山市三番町7丁目1-7 URL http://www.kensosya.co.jp E-mail Info@kensosya.co.jp</p>	<p>~地域の文化を大切にする~</p> <p>清酒 桜うづまき</p> <p>桜うづまき酒造株式会社 松山市八反地甲71 ☎ 089-992-1011</p>												
 <p>MEIROSHA 明朗社</p> <p>伊東をテーマに未来を見つめる (株)明朗社 〒791-2112 愛媛県伊予郡砥部町重光150番地1(赤坂舟前) TEL:(089)958-6868(代) FAX:(089)958-7101 http://www.meirosha.co.jp</p>	<p>一石に託す家族の絆</p> <p>営業品目：墓地・墓石・石材一般</p> <p>会社 野中石材工業</p> <p>松山市平井町甲2549番地 TEL(089)975-3075 FAX(089)975-8392 http://www.ishigoro.co.jp</p>	  <p>株式会社モバイルコム</p> <p>〒790-0062 本社/松山市南江戸3丁目5-20 TEL(089)926-3030 FAX(089)926-3399 http://www.mobilecom.co.jp</p>												
 <p>東昇技建株式会社</p> <p>東昇技建株式会社 〒791-1112 松山市南高井町1939-5 TEL:089-970-6814 FAX:089-970-6815</p> <ul style="list-style-type: none"> ●地盤調査／スウェーデン式サウンディング試験・ボーリング調査 ●地盤改良／柱状改良・表層改良・鋼管杭による改良 ●地盤保証／GIR THE LAND 	<p>住宅/店舗 設計・施工・リフォーム</p> <p>MATSUMOTO company limited</p> <p>株式会社 マツモト</p> <p>〒791-8042 松山市南吉田町2189-1 TEL 089-972-6090 FAX089-972-6091</p>	<p>人にやさしく、環境にやさしく</p> <p>松山容器株式会社</p> <p>廃棄物の総合処理</p> <p>ECOLOGY SERVICE</p> <p>〒791-8042 愛媛県松山市南吉田町2145番地1 TEL 089-971-5403 FAX 089-973-1517 http://www.matsuyama-youki.jp/</p>												

「春や昔の伊予松山」

スペシャルドラマ館 開催メッセージ

主人公たちのみなぎる力を育んだ伊予松山を、ドラマの場面を活用しながら紹介。「明治」を体感していただきます。

明治体験のまつやま博
「坂の上の雲」のまち松山
スペシャルドラマ館

「映像シアター」
「パノラマ館」
「ほとぎす」
「子規庵」

ドラマのダイジェスト版を放映。日露戦争後の「わきたつ都市」当時の雰囲気を体感しながらドラマの世界を楽しんでいただけます。

太政大臣への出世、哲学者への道を断念し、結核とカリエスに苦されながらも、文芸の改革を志した子規の壯麗な生涯を追体験できます。

期間 平成22年3月7日～平成24年1月31日

※リニューアル等に伴い予告なく休館する場合があります。

場所 松山城ロープウェイ駅舎2F (松山市大街道3丁目2-46)

- 開館時間 / 8時30分～17時30分 (毎月のみ18時まで) 入館は閉館の30分前までです。
- 入館料 / 大人(中学生以上) 600円・こども(小学生) 300円 入館記念品「連後の湯(入浴券)」付
※入館記念品は「伊予の国えひめの逸品」物産館にてお引き渡しております。
- お問い合わせ先】 交流人口・産業拡大会議事務局 TEL: 089-921-0041

併設：愛媛の「伊予の国えひめの逸品」市場

【好評発売中!】 「坂の上の雲」のまち松山 スペシャルドラマ館・松山城セット券
「坂の上の雲」のまち松山 スペシャルドラマ館・観覧券、入館記念品引換券、ロープウェイ・リフト往復乗車券、松山城観覧券がセットになっています。 お得なセット!

大人 1,300円 小学生 600円

ハイブリッドフォークリフト
「GENEO HYBRID」誕生

TOYOTA L&F トヨタL&F西四国株式会社
<http://www.lf-w-shikoku.jp>

本社 〒791-8057 松山市大可賀3丁目150-20
TEL: 089-967-6555 FAX: 089-967-6444

驚異のセラミック技術で光と熱をシャットアウト!
ハイテク素材の反射・断熱コーティング剤

SUPER THERM スーパーサーム
当社屋上施工結果 表面温度62.6℃が38.2℃へ 温度差24.4℃

BUILD 株式会社ビルド商会

本社 松山市久万ノ台189-1 ☎ (089)923-2001
Mail: build@i-gp.co.jp 営業所 広島・高松

やさしさを包む。資源循環型社会へ…

e-package
<http://www.e-package.co.jp>

マルマストリク

リフォーム&太陽光発電 クネット(手すり)

愛媛パッケージ株式会社 〒790-0045 愛媛県松山市余川中6丁目6-5
TEL (089)973-2021 FAX (089)971-6211

松山本社 松山市問屋町3番6号 TEL 089-922-2121(代表)
今治本社 宇和島・大洲・西条・四国中央・多度津/営業所 <http://www.marumasstrig.co.jp/>